

カンジダ・アンタルクティカ由来リパーゼ▲、組換え

Cat. No. NATE-0397

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 カンジダ・アンタルクティカ由来のリパーゼAは、三次アルコールの加水分解を触媒し、グリ

セロールと脂肪酸を生成し、β-アミノエステルのN-アシル化に□して選□性を示します。

*別*名 EC 3.1.1.3; リパーゼ; トリグリセリドリパーゼ; トリプチラーゼ; ブチリナーゼ; グリセロー

ルエステルヒドロラーゼ;トリプチリンナーゼ;ツイーンヒドロラーゼ;ステアプシン;トリアセチナーゼ;トリプチリンエステラーゼ;ツイーンエース;アマノ N-AP;タケド 1969-4-9;メイト MY 30;ツイーンエステラーゼ;GA 56;カパラーゼ L;トリグリセリドヒドロラーゼ;トリオレインヒドロラーゼ;ツイーン加水分解エステラーゼ;アマノ CE;カコルダーゼ;トリグリセリダーゼ;トリアシルグリセロールエステルヒドロラーゼ;アマノ P;アマノ AP; PPL;グリセロールエステルヒドロラーゼ;GEH;メイト産業 OF リパーゼ;肝リパーゼ;リパジン;ポストへパリン血漿プロタミン耐性リパーゼ;塩耐性ポストへパリンリパーゼ;へパリン放出可能肝リパーゼ;アマノ CES;アマノ B;トリプチラーゼ;トリグリセリドリパーゼ;肝リパーゼ;

肝モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ; 9001-62-1

製品情報

種 カンジダ・アンタークティカ

由来 アスペルギルス・オリゼー

形態 パウダー; ベージュ

EC番号 EC 3.1.1.3

*CAS*登□番号 9001-62-1

活性 ~2 ユニット/mg

単位定義 1 Uは、pH 8.0および40°Cで1 μ molのオレイン酸を1分あたり放出する酵素の量に相当しま

す。上記の1 Uは、pH 8.0および70°Cで基質としてトリブチリンを使用した場合、約0.15 U

に相当します。

保管・発送情報

保存方法 2-8°C